

平成23年度

相愛大学 推薦A I 入学試験問題

国 語

注 意 事 項

(時間 40分)

1. 問題冊子および解答用紙は試験開始の合図があるまで開かないこと。
2. 問題冊子は表紙のほかに5ページ、解答用紙は1枚である。
3. 問題は1問題である。
4. 筆答開始後、解答用紙の所定欄に志望学部・学科・受験番号・氏名をはっきり記入すること。
5. 解答は必ず解答用紙の所定欄に記入のこと。誤ったものは無効となる。
6. 問題冊子及び解答用紙を持ち帰ってはならない。

| | | | | |
|----------|------|--|-----|--|
| 学部 学科 | 受験番号 | | 氏 名 | |
|----------|------|--|-----|--|

相 愛 大 学

次の文章を読んで、あとの問いに答えなさい。

天皇の在位の初めから年を数えて、昭和何年というのが、「元号」の制度である。この制度は、もと帝制中国の習慣をモホウして成立した。その中国では帝制を廃して後、旧習をあらためて、今では年を数えるのに、西暦を用いている。日本では今も帝制がつずいていて、「元号」の習慣が保存されている。

しかし日本の帝制の内容は、変わった。憲法によれば、主権はもはや天皇になく、人民にある。天皇は、^②国のシヨウチョウであるけれども、実質的には、人民一般ではなく、支配層のシヨウチョウとして機能してきたし、今も機能している。そのかぎりでは、英国の王（または女王）と同じである。その英国の人民は、年を数えるのに王制とむすびつけていない。日本の人民が、国の主権者として、旧中国の習慣をまもり、帝制とむすびつけて年を数えるのは、Iではないだろうか。元号はなるべく早い機会にこれを廃した方がよろしい。——しかしそのことと全く離れてみても、元号を廃した方がよいと思われる理由は他にもある。

他の理由は、歴史的な時間の測り方として、この制度が不便この上もない、ということである。その不便さは、簡単にいえば、^①時間の長さを測るのに、それぞれ長さの異なる元号を用いるのは、不便だということである。頃は元禄一五年、義士討入りのことがあって、寛延元年「注1仮名手本忠臣蔵」が初演された。事件と芝居の間におよそ何年のひらきがあったか。これを西暦で書けば、IIである。

もう一つの不便は、国際的な比較である。全世界が西暦を用い、日本帝国だけが元号を用いる。たとえば、一九一七年にロシア革命、大正七年に米騒動、一九一九年にコミンテルン創立と五・四運動、一九二二年に中国共産党結成、大正一一年に日本共産党結成——という風に書くことは、ほとんど不可能であろう。

元号の廃止に反対する議論には、元号が特定の時代の雰囲気伝える、というものがある。「明治の男」、「化政の江戸」、「元禄の文化」など。それは「身の丈六尺」という言い回しの味が失われるから、尺貫法の廃止に反対し、「草木も眠るウシミツ時」に愛着があるから、列車の時刻表も、何時何分でなく「明け六つの特急」とした方がよいというようなものである。しかしそういう反論をする人々の何人が、たとえば美術史家のしばしば用いる「弘仁^{注5}」「貞観^{注5}」という表現と、「九世紀の前半および後半の仏像」という表現の、^③どちらをヨウイに理解するだろうか。西暦に慣れれば、「世紀末」とか「六〇年代の学生運動」とかいう言葉にも時代の「A」を感じることに、元号の場合と変わらない。

世論調査の結果、圧倒的多数が元号を支持し、西暦を支持しない、ということは、今日まで元号が用いられてきたという、調査をまたずしてあきらかな事実を示すだけである。尺貫法を廃してメートル法を採用するまでに、世論調査をしたら、圧倒的多数が尺貫法を支持したであろうし、今日世論調査でその優劣を問えば、メートル法の支持者が圧倒的多数であろう。同様に元号を廃し、西暦を採用して、一〇年の後、世論調査をすれば、元号復活論者は少数にすぎないだろう。同じ事は、おそらく右側交通についてもいえる。

故に、Bの結果は、元号廃すべし、または保存すべし、の何れの論に対しても、反対または支持の根拠になりえない。a世の中には、多数決で決めるほかない問題がある。b誰を東京都知事にす

るかである。cまた意見の多数か少数かに全く関係のない問題もある。たとえば微分方程式の解である。またたとえば「天平」とは何年間のことをいうかである。尺貫法や元号の不便は後者に^④ゾクする。メートル法採用は、多数決の結果でなくて、多数の利益に^⑤ハウシするものであった。西暦の採用もまた、多数決の結果でなくて、日本国の人民の多数の利益に役立つものであり得るだろう。なぜ年を数えるのに、キリス

ト誕生からはじめなければならぬか。そうでなければならぬ理由は全くない。ただ皆が同じところから数えて、各年に通し番号をつけるのが、大変便利だというだけの話なのである。

(加藤周一『言葉と人間』による。一部改変)

注1 仮名^{かな}手本^{てほん}忠臣蔵^{ちゆうしんくら}……赤穂義士事件を題材とした時代物浄瑠璃。義士討ち入りの元禄一五年は一七〇二年、初演の寛延元年は一七四八年。歌舞伎にもなった。

注2 尺貫法……長さの単位を尺(約三〇・三センチメートル)、質量の単位を貫、容積の単位を升とする。古来の度量衡法。現在はメートル法にかわっている。

注3 ウシミツ時……今の午前二時から二時半ころのこと。気味が悪いほど静かな真夜中。

注4 明け六つ……今の午前六時ころ。

注5 「弘仁仏」「貞観仏」……弘仁^{こうにん}は八一〇年から八二四年、貞観^{じょうがん}は八五九年から八七七年の期間をあらわす年号。

問一 傍線①②③④⑤のカタカナを漢字にしなさい。

問二 空欄Ⅰ、Ⅱに入る四字熟語を次の中から選び、その意味を簡潔に答えなさい。

ア 弱肉強食 イ 臨機応変 ウ 時代錯誤 エ 一目瞭然 オ 单刀直入

問三 二重傍線部(1)「時間の長さを測る」の「測る」と同じ漢字で表記されるものを選び、符号で答えなさい。

ア 局面の打開をハカる。

イ 二人で悪事をハカる。

ウ 解決策を会議にハカる。

エ 入院して身の安全をハカる。

オ 相手の心中をハカる。

問四 空欄 a、b、c に入れる語として、次の組み合わせのうちどれが最も適切か、符号で答えなさい。

ア a しかし b それゆえ c けれども

イ a そもそも b にもかかわらず c たとえば

ウ a そもそも b たとえば c しかし

エ a やはり b そして c たとえば

オ a だから b それゆえ c そもそも

問五 この文章には誤った仮名遣いで表記されている語句がある。それを指摘して訂正しなさい。

問六 空欄 A、B に入る語句を文中から選び、答えなさい。

問七 二重傍線部(2)「言い回しの味が失われる」とは、どういう意味か、答えなさい。

問八 波線部「同じ事は、おそらく右側交通についてもいえる。」について、「右側交通」がどのように同じ事になると述べているのか、二十字以内で説明しなさい。

問九 この文章の特徴を述べたものとして最も適当なものを選び、符号で答えなさい。

- ア 虚構を重んじた文学的な文章。
- イ ある出来事をまとめた記録的な文章。
- ウ 情感豊かな詩的な文章。
- エ 筋道の通った論理的な文章。
- オ 情景を描いた写実的な文章。

| | |
|------|--|
| 受験番号 | |
|------|--|

| | |
|----|--|
| 学部 | |
| 学科 | |
| 氏名 | |

〔解答欄〕

| | |
|----|---|
| 問一 | ① |
| | |
| ② | |
| | |
| ③ | |
| | |
| ④ | |
| | |
| ⑤ | |
| | |

| | | |
|----|----|---|
| 問二 | II | I |
| | | |
| 意味 | 意味 | |
| | | |

| | |
|----|--|
| 問三 | |
|----|--|

| | |
|----|--|
| 問四 | |
|----|--|

| | |
|----|---|
| 問五 | ↓ |
|----|---|

| | |
|----|---|
| 問六 | A |
| | |
| B | |
| | |

| | |
|----|--|
| 問七 | |
|----|--|

| | |
|----|--|
| 問八 | |
| | |
| | |
| | |
| | |
| | |
| | |
| | |
| | |

| | |
|----|--|
| 問九 | |
|----|--|

| | |
|----|--|
| 総計 | |
| | |